

アイデア提案用紙

受 理 番 号

24-A012

標 題	インタビューボードの活用で秦野市をPR
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上 <input type="checkbox"/> 事務の合理化 <input type="checkbox"/> 経費の節減 <input type="checkbox"/> 収入の増加 <input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ <input type="checkbox"/> 職員の意識変革 <input type="checkbox"/> 政策・事業の改善
提案を総括すべき課	広報課
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に	
<p>寄付の受領や各種報告などを市長応接室で行った際、記念撮影をしていますが、ほとんどの場合、額縁入りの絵画をバックに撮影していますが、その写真が新聞やタウン誌に掲載されても、本市のイメージをPRするものとはなっていません。</p>	
2 私の考え方(改善案)……具体的に	
<p>市章、市の木・花・鳥、丹沢の山並みや名産品をイメージしたインタビューボード(バックパネル)を作成し、市長応接室や記者会見において報道各社や広報課が写真撮影する場合の背景として使用します。 また、スポーツイベントでの表彰式やイベントの受付の背景など、各種事業のさまざまなシーンでの活用も可能です。</p>	
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に	
効果額 (算定根拠)	インタビューボード作成費:8万円～20万円程度
その他の効果	インタビューボードを背景にした写真がメディアにより報道されることで、本市をPRできるとともに、イメージアップにもつながります。 また、市民に広く認知されるようになれば、イベント等における受付や本部の場所が一目でわかるようになります。